



1.軽合金のフルLEDプロジェクターライトスターによって、先進的かつ独創的なフロントマスクを演出。いまにも襲いかかってきそうなファイナルックは、ブルターレ800のキャラクターをそのまま表現している。2.トリプルエンジンは強烈な加速とアグレッシブな走りを生むだけでなく、音色を奏でる音源。3.中高回転域での甲高いエキゾーストノットといい、管楽器のような造形美といい、アートの域に達した3本出しマフラーは目と耳を魅了する。4.軽合金製サブフレームにセットされるのは、スポーツライディングに適したスポーツシート。しっかりと腰のあるクッションとシェイプされた形状を持ち、急激な加速減速時もライダーをしっかりホールドしてくれる。

着され、片持ちスイングアームやオートシフターなど細部を見ても完成度はやはり圧倒的に高く、ただ者ならぬ異彩を放っている。

そして、イタリアンスポーツらしい過激な走行スタイルも紛れもなくMVアグスタ。決して大人しく言うことを聞く優等生タイプではなく、真正正銘の「ジャジャ馬」であることは間違いないのだが、パワーモードやトラクションコントロールといった電子制御を搭載することで、扱いやすさを求めるときにはしっかりと応えてくれる懐の広さを持つ。

たとえば雨の日はモードセレクトで「レイン」を選べば、ジェントルでやさしいライディングを提供してくれるのだから、つねづねバイクと格闘するようなことはない。

しかし真骨頂は「スポーツ」にモードを合わせた過激なまでの走り、トリプルエンジンのピックアップはより鋭く、アクセルをワイドオープンしようものなら一瞬のうちに後続車を置き去りにしてしまうほどの凄まじい加速性能を持っている。

もはや、この超越したスベックを持つからには、ペースを誰にも合わすことはできない。勝手気ままにソロでストリートを流すのがいい。

そして、そのエキサイティングな走り自分の気持ちを抑えきれなくなったら、バイクを停めて五感を刺激するセクシーなボディを眺めたい。獐猛なクラウチングスタイルは今にも獲物に飛びかかりそう。イタリアンの熱き血が通う赤いト



エンジンそしてマフラーが奏でる官能的なサウンドは、ライディングの楽しさをより増幅してくれる。MVアグスタのトリプルエンジンは奏でる独特の高音は、「フェラーリサウンド」と形容されるが12気筒エンジンにだって負けてはいない。突き抜ける気持ち良さは音だけでなく、ハイスピードレンジに入ってから裏返ることを知らぬDOHC12バルブの伸びやかな回転フィール。右手と駆動輪が直結したかのようなダイレクト感がある。

五感を刺激する音色と乗り味

6000回転を過ぎた辺りからエキゾーストノットがさらに甲高く唌り、それを耳だけでなく全身で感じているだけで愉悅に浸る想い。なんと美しいのだろう、3本のマフラーが奏でる官能的な響きは、まるで管楽器の音色のよう。

右手のスロットル操作に敏感に反応するエンジンは音を生み出す音源であり、乗り手はライディングを楽しむと同時に、楽器を演奏するかのような楽しさを知る。バイク乗りならいちどは乗ってみたいと思うイタリアの名門、MVアグスタだ。「ああ、400万円を超える別世界の乗り物で、バイクのフェラーリで

しょ？自分には関係ないなあ」
 そう心の中でつぶやいたアナタ！
 違うのです。これは登場したばかりのブルターレ800は、なんと150万円を切るという信じられないお値打ち価格で発売された。
 冒頭から値段の話などして下世話だったが、MVアグスタらしい上質さは全身からしっかりと漲っていて、信号待ちで停まっている時、高速道路のパーキングエリアでも、ガソリンスタンドでも視線をピンピン感じるのには気のせいではないはず。

くびれを活かした見とれてしまうほどの筋肉質で無駄のないナイスボディに、ブレンボ製のラジアルマウントキャリパーやマルゾッキのフルアジャスタブルサスが惜しみなく装

レリスフレームに、逆回転クラックシャフトを採用する並列3気筒エンジンを搭載。完璧を渴望し、耳も目も虜にする妥協なきMVアグスタに、ヤンガージェネレーションもついに手の届くときがやってきた。

それはメルセデスベンツがAクラスで成功を収めたようでもあり、ブルターレ800はブランドの持つていった過去の価値観や要らぬものとなったボーダーを取り払うことを達成するだろう。

Specification	
MV アグスタ ブルターレ 800	
サイズ	全長 2045mm×全幅 875mm×全高 1110mm
ホイールベース	1400mm
シート高	830mm
乾燥重量	175kg
タイヤ	前 120/70 17、後 180/55 17
タンク容量	16.5ℓ
エンジン	798cc 水冷 4 ストローク並列 3 気筒 DOHC12バルブ
最大トルク	6.4kgm / 7600rpm
価格	¥1,490,000



MVアグスタのネイキッドシリーズがブルターレだが、そのモデルレンジを担う800がフルモデルチェンジし、プライスもさらに下げた。アグレッシブな走りを予感させる軽快感あふれるスタイルは、セクシーで妖艶。ツーリングで自然の中を走るのもさぞかし素晴らしいはずだが、洗練された佇まいは都会の夜もじつに似合う。

MV AGUSTA

BRUTALE800

熱き血が通う名家の刺客

文/青木タカオ 写真/三浦孝明 撮影協力/MVアグスタ東京